

科目コード	K108
授業科目名	人間の心理
授業科目名(英文)	Psychology
講義室等	6107
学科	看護学科
対象学年	1年
開講学期	前学期
必修・選択の別	必修
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎看DP-1
該当コンピテンス	◎看CP-2、○看CP-3、△看CP-1
学科	産業衛生科学科
対象学年	1年
開講学期	前学期
必修・選択の別	選択
単位数	2
時間数	30
該当ディプロマ	◎産DP-4・一般教養
該当コンピテンス	◎産CP-7、○産CP-6、△産CP-1
担当教員	山縣 宏美
授業の概要	心理学とは、人の心の働きを科学的に分析する学問である。人の認知活動（知覚・記憶・学習・思考・感情など）のメカニズムについて理解することで、日常生活におけるさまざまな現象を心理学的に説明できるようになり、対人場面においても適応的にふるまうことができるようになる。授業は主に講義形式で行われるが、実際に心理学の実験を体験したり、グループワークを行ったりすることもある。
授業の到達目標 (学修効果)	1. 人の知覚の特徴について説明することができる。 2. 人の学習の特徴について説明することができる。 3. 記憶のメカニズムについて理解し、効果的に記憶方法を考えることができる。 4. 動機づけのメカニズムについて理解し、動機づけを高める方法を考えることができる。 5. 対人的な認知のゆがみについて説明することができる。 6. 集団に働く心理を説明することができる。
予習復習の所要時間	講義時間30時間(2時間×1コマ×15回)+予習・復習60時間
成績評価方法	レポート(85%)、授業への参加姿勢(15%)で60点以上を合格とする。 授業への参加姿勢は、授業各回のコメントシートにより採点する。
教科書	毎回配付するプリントをテキストとして用いる
参考書	藤田哲也 編著 絶対役立つ教養の心理学 人生を有意義に過ごすために(ミネルヴァ書房)
その他	

非常勤講師(学内：1 学外：2)

回	年月日	曜日	時限	授業項目	授業の形態	講師	非常勤	備考
1	R8.9.7	月	I	オリエンテーション：心理学とは	講義	山縣 宏美	2	
				予習 心理学について自分なりに調べておく 復習 講義の復習				
2	R8.9.7	月	II	知覚1 人の知覚の特徴	講義・実習	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
3	R8.9.7	月	III	知覚2 色の認知	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
4	R8.9.7	月	IV	空間認知 人はどのように空間を認識するのか	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
5	R8.9.8	火	I	記憶1 記憶の種類	講義・実習	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
6	R8.9.8	火	II	記憶2 人の記憶の特徴	講義・実習	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
7	R8.9.8	火	III	学習1 条件づけによる学習	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
8	R8.9.8	火	IV	学習2 行動療法・認知行動療法	講義・実習	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
9	R8.9.9	水	I	動機づけ1 外発的・内発的動機づけ	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
10	R8.9.9	水	II	動機づけ2 やる気を出すメカニズム	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
11	R8.9.9	水	III	対人認知1 どのように印象は形成されるのか	講義・実習	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
12	R8.9.9	水	IV	対人認知2 人に魅力を感じる要因	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
13	R8.9.10	木	I	態度の形成	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
14	R8.9.10	木	II	態度変容に関わる要因	講義	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				
15	R8.9.10	木	III	集団の心理	講義・実習	山縣 宏美	2	
				予習 配付資料を読んでおく 復習 講義の復習				